

不法投棄を減らすために

最近、廃棄物の不法投棄が増えていきました。テレビなどの家電や農薬などの劇物が山や空き地に捨てられていて、土地の所有者が非常に困っています。

不法投棄は犯罪

不法投棄を行った者には、廃棄物処理法により「5年以下の懲役」か「1,000万円以下の罰金」か、あるいはその両方が科せられます。

自分の土地への不法投棄を防ぐ

不法投棄された廃棄物は、投棄した犯人が処分すべきですが、犯人の特定が非常に難しく、犯人が分からない場合、不法投棄された土地の所有者が処分することになってしまいます。

不法投棄されないよう、日頃から草刈り、清掃などを行い、所有地をきれいに管理しましょう。

不法投棄された物や不法投棄の現場を発見した場合は、役場環境保全課へご連絡ください。



ごみ分別大辞典

ごみ分別アプリの
利用者数が約**4,000人**となりました

町では、昨年1月にごみ分別アプリの導入を行いました。現在は、約4,000人の皆さんがアプリをダウンロードして、分別に協力してもらった結果、最近では違反ごみの量が減少しています。これからも違反ごみの減少や正しい分別ができるようアプリの活用をよろしくをお願いします。

ごみ分別アプリの紹介

- ・カレンダーでごみの種類別の収集日が確認できます。
- ・ごみ出し日を忘れないように、アラーム設定ができます。



インストールはこちら

二次元コードを読み込むか、アプリストアで検索してください。



AppStore GooglePlay
大津町 ごみ分別アプリ 検索



輝く人権

●問い合わせ
役場人権推進課 人権推進係
☎096(293)0863

■人権を考えるみんなのつどいを開催
町では、人権が尊重されるまちづくり、男女共同参画のまちづくりを目的に、毎年人権週間に合わせて人権を考えるみんなのつどいを大津町女性の会、大津町人権・同和教育推進協議会と共同で開催しています。

■人権研修
今回は、昨年12月4日に、町生涯学習センターで開催しました。感染症対策のため、オンライン配信も行い、当日は約190人が参加しました。

■表彰者
鳴門教育大学大学院の眞野豊さんを講師に、「セクシュアリティと人権」をテーマに研修を行いました。

眞野さんは、性がすべての人が持つ権利であることや、セクシュアリティを理由とした差別の実態とその差別をなくすために何が必要かを、自身の経験も踏まえながら講話をされました。コロナ禍により、事前に収録した講話の視聴となりましたが、参加者からは、「小さい時期から性的マイノリティの教育が必要だと感じた」「差別を受け

ける当事者が頑張るのではなく、差別をする社会が変わる必要があると感じた」といった感想がありました。当日の様子は、1月15日(土)までの期間限定で配信しています。町ホームページからアクセスしてご覧ください。

■男女共同参画フォトコンテスト・男女共同参画啓発ポスター作品表彰
フォトコンテストには、26点の応募があり、入賞8点選ばれました。ポスターには24点の応募があり、小学生・中学生の部それぞれ3点ずつが入賞に選ばれました。つどい当日は、最優秀賞、優秀賞に選ばれた9人の表彰を行いました。入選作品は、町ホームページやおおづ図書館などに展示する予定です。

- 表彰者
- 男女共同参画フォトコンテスト
最優秀賞 木菰 貴子さん(森)
優秀賞 倭 夢乃さん(室)
渡辺 沙津紀さん(引水)
- 男女共同参画啓発ポスター作品表彰
小学生の部
最優秀賞 椎葉 凛花さん(天津小)
優秀賞 牛之濱 穂有さん(美咲野小)
中学生の部
最優秀賞 牛島 花凛さん(天津北中)
優秀賞 大塚 安美香さん(天津北中)
松本 叶さん(天津中)



●問い合わせ
役場人権推進課 男女共同参画推進係
☎096(293)0863



大津町男女共同参画審議会 委員 家入 立身 さん

私は、令和3年4月から区長会長として活動しています。定年退職するまでは仕事中心の生活で、家庭や地域の役割を妻に任せきりだったため、今は少しでも地域に貢献できればと思います。地区の役員を引き受けることにしました。少し戸惑ったのは、最初から区長会長に推薦されるとは思ってもいなかったことです。区長会長になると、さまざまな委員会などの構成員に割り当てられるため、大変忙しい毎日をごじていますが、今が一番充実しているように感じています。

現在、女性の区長は2人しかいないため、もっと女性の登用が増えることを期待しています。もちろん、いきなり区長になると考えると戸惑うこともあると思いますが、まずは地区の役

員として参画することから始めてみてはどうでしょうか。これまでの経験や、女性の視点からの意見を地域に反映することで、暮らしやすい地域を一緒に作っていかれると思います。

勤務していた頃は、製造業という仕事柄、力仕事が多く、男性が中心の現場でした。女性職員の割合は全体の1/2程度しか採用されておらず、勤務場所は製品検査や手作業が必要な部署、事務手続きなどに限られている状況がありました。もちろん、男性と女性では体力などに違いがあるため、個人の適正に応じて配属される配慮は必要だと考えます。

何もかもを平等にする必要はなく、個人のライフステージや適性に合わせてバランスを取りながら働けることが大切だと思っています。

家族のあり方についても、それぞれ違って当たり前だと思います。大切なのは、家族でじっくりと話し合い、調整しながら自分たちの家庭を作っていくことだと考えています。私も少しずつですが、これまで妻に任せていた子育てや介護、家事の分担を増やしていくと思っています。

おおづのしごと vol.28

大津町企業連絡協議会

(株)アムコー・テクノロジー・ジャパン
熊本工場

技術と生産能力、サービスが一体化し、
エレクトロニクスの未来を切り開く



熊本工場全景 熊本工場正面と製品

【企業概要】

- 所在地 大津町高尾野272番地10
- 業種 半導体・電子デバイス製造業
- 従業員数 750人
- 事業内容 半導体後工程製品の設計、組立、テスト
- 連絡先 ☎096(294)0700
- ホームページ <https://amkor.com/jp/amkor-overview/>

検索

今や生活に欠かせない存在となったスマートフォン、高性能化する家電製品、さらなる安全性を追求し続ける自動車など。世の中のありとあらゆるモノの中で、人々の生活を密かに支えている存在、それが半導体です。

私たちアムコー・テクノロジーは、半導体製造の「後工程」に特化し、業界を牽引しているリーディングカンパニーです。業界シェアは世界第2位、国内ではトップに位置し、革新的な事業展開で半導体の発展に寄与してきました。

最先端のパッケージ設計、組立、テストサービスを提供する世界最大級の半導体後工程サプライヤーとして、Amkorはイノベティブな技術を現実のものにします。

